

JAいけだ CREATION

今月の表紙写真は、6月8日（土）に行われた、年金友の会・ゲートボール大会での集合写真です。成績は優勝・川合1チーム、準優勝・中央チーム、第3位・川合2チームとなりました。



CONTENTS

- * 平成25年度
池田町家畜品評会
- * 清水豊さん
「第36回十勝農業賞」受賞!!
- * よろしく!新農業人です!
- * しょくいくつうしん

- * 21NEWS アラカルト
- * 金融共済課より
- * JAの自動車共済
- * 指導チーム通信
- * 農産部通信
- * 営農部通信

- * 畜産部通信
- * 生産資材課より
- * 各部署職員紹介
- * 今月の1枚
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2013.

7
JULY

No.043



平成25年度 池田町家畜品評会成績表

出陳区分		乳:グランドチャンピオン 肉・馬:最高位	乳:リザーブチャンピオン	1等1席	乳:ベストアーダー ¹ 肉:審査員賞
牛の部	1部 8カ月未満	乳牛未経産の部 グランドチャンピオン 601 プリンス キューティ ブラックパワー 高島／中村和徳	乳牛未経産の部 リザーブチャンピオン 204 ウイズダム ブラッドレー スパークリング 信取／中野勇介	1等1席	204 ウイズダム ブラッドレー スパークリング 信取／中野勇介 301 アクロバット スパークリング モーティ 信取／中野勇介 402 プリンセス ブラック ブリーウッド 高島／中村和徳 501 クーンヒル リヴィエラ ジャマイカ 常盤／松本和明 601 プリンセス キューティ ブラックパワー 高島／中村和徳 701 プリンセス マグネッツライ ストーム 高島／中村和徳
	2部 8カ月以上10カ月未満				
	3部 10カ月以上12カ月未満				
	4部 12カ月以上14カ月未満				
	5部 14カ月以上16カ月未満				
	6部 16カ月以上19カ月未満				
	7部 19カ月以上22カ月未満				
牛の部	8部 36カ月未満	乳牛経産の部 グランドチャンピオン 1002 ニューフロンティア エリトン サンデーマダム 大森／吉田宏大	乳牛経産の部 リザーブチャンピオン 802 ハイライン ルドルフ ミツキー バーンズ 信取／高田正樹	1等1席	802 ハイライン ルドルフ ミツキー バーンズ 信取／高田正樹 901 プリンセス ブラック ブロン 高島／中村和徳 1002 コーポレイア エリトン サンデーマダム 大森／吉田宏大
	9部 36カ月以上48カ月未満				
	10部 48カ月以上				
肉牛の部	1部(黒毛和種) 10カ月以上13カ月未満	黒毛和牛未経産の部 最高位賞 310 なつみ 常盤／神田博文	102 てるま 東台／鈴田豊治 202 ゆづき 東台／河口賢悟 310 なつみ 常盤／神田博文 408 あいこ 東台／鈴田豊治 504 まなみ 常盤／神田博文 601 きよなつき 東台／清水孝悦 704 りお 千代田／多田将平	102 てるま 東台／鈴田豊治 202 ゆづき 東台／河口賢悟 310 なつみ 常盤／神田博文 408 あいこ 東台／鈴田豊治 504 まなみ 常盤／神田博文 601 きよなつき 東台／清水孝悦 704 りお 千代田／多田将平	ベストアーダー ¹ 8部 802 ハイライノルドルフ ミツキー バーンズ 9部 901 プリンセス ブラック ブロン 10部 1002 コーポレイア エリトン サンデーマダム 審査員賞 403 さゆき 利別／川添保徳
	2部(黒毛和種) 10カ月以上15カ月未満				
	3部(黒毛和種) 13カ月以上15カ月未満				
	4部(黒毛和種) 15カ月以上18カ月未満				
	5部(黒毛和種) 18カ月以上24カ月未満				
	6部(黒毛和種) 48カ月未満				
	7部(黒毛和種) 48カ月以上				
馬の部	1部 1才雄馬	雄の部 最高位 102 錦栄 高島／高山征司	102 錦栄 高島／高山征司	102 錦栄 高島／高山征司	201 琴桜 東台／江口 勇
	2部 1才雌馬	雌の部 最高位 201 琴桜 東台／江口 勇			

*乳牛の優勝旗は、経産牛の部グランドチャンピオンに渡す（毎年固定） *肉牛の優勝旗は、未経産最高位牛と経産最高位牛から審査員に選んでもらい渡す（選出のための部は設けない） *肉牛の審査員賞は、最高位（2頭）以外の牛から審査員に選んでもらい渡す（選出のための部は設けない） *馬の優勝旗は、雄の部最高位馬と雌の部最高位馬で最高位戦を行い決定し渡す（最高位戦を行う）

6月4日、晴天のもと平成25年度池田町家畜品評会が常設品評会場にて開催され、肉牛42頭、乳牛19頭、農用馬7頭が出品。部門毎の審査により、発育状況や体型等が競われました。

当JA管内からは黒毛和種36頭、農用馬4頭が出品され、黒毛では昨年開催された和牛のオリソーピック「第10回全国和牛能力共進会」出場の勢いそのままに積極的な出品が行われ、過去最多の出品頭数となりました。



3部の審査



多田将平さんの「りお」

中でも若手生産者・後継者の皆様からの出品が22頭と非常に多く、和牛改良への熱い思いを感じることができました。3月に若手勉強会を開催し出品牛の選定を行ったこともあり、発育良好で欠点の少ない雌牛が揃いました。

これまでにない頭数の中、この日の為にしっかりと調教されたハイレベルな牛たちによる審査の結果、当JA管内からは黒毛和種の部最高位に多田将平さん（千代田）の「りお」号が、馬の部最高位に江



江口勇さんの「琴桜」

□勇さん（東台）の「琴桜」号が選ばれました。出品者の皆様、大変お疲れ様でございました。

審査終了後の懇親会では焼き肉、うどん等が振舞われ、出品者の皆様は互いの健闘をたたえ合い、交流を深めておられました。

今回好成績を収めた牛たちは、「第44回十勝総合畜産共進会」【肉牛・馬..7月24日】・【乳牛..8月31日】に出品される予定で、好成績を目指し今後も調教が進められます。



審査終了後の懇親会

当JAを代表し出品される生産者の皆様におかれましては、調教等大変と存じますが宜しくお願い致します。	
また、組合員の皆様は是非、会場へ足を運んで頂き応援頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。	
(記事・畜産部畜産課	米川 武)
優勝旗授与について	
出陳番号	
乳牛	1002ニコロティア エドソ サザーラム 大森／吉田宏大
肉牛	704 お千代田／多田将平
馬	201 琴 桜 東台／江口 勇

清水 豊さん 「第36回十勝農業賞」受賞!!

この度、当JAの清水豊さん（東台三愛）が、十勝において農業経営の範となるべき農業者や指導者を表彰する「第36回十勝農業賞」に選ばれ、6月14日帯広市の十勝農協連ビルで開催された十勝農協連通常総会で授賞式が行われました。この賞は今までに農業者69名、指導者60名の方が受賞し、当JAからは松浦哲雄さん（故人・昭和57年度・第6回）、八田秀昭さん（平成3年度・第15回）に続く3人目の褒賞となり、今回は清水さんを含む農業者2名と指導者2名が表彰されました。



受賞者の集合写真



豊さん(右)と奥様の好枝さん(左)

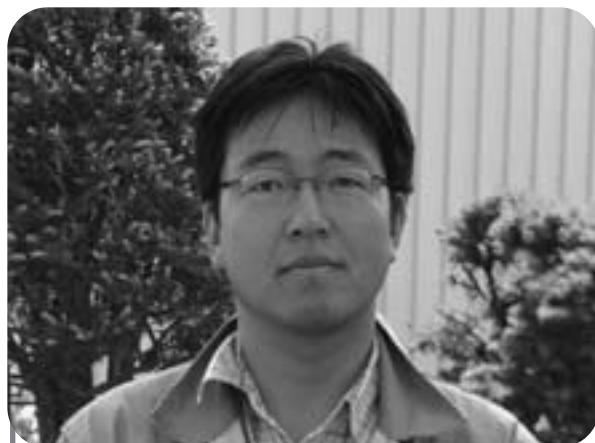
清水さんは昭和53年に就農し、現在は畑作のほか繁殖雌牛107頭と肥育、育成素牛を合わせて190頭を飼育する黒毛繁殖主体の経営です。池田町和牛生産改良組合や十勝和牛振興協議会、北海道和牛振興協議会のトップを務めるなど、地域農業の振興に関する貢献は勿論のこと、オール十勝、オール北海道に対する功績を讃えられ、最近では「十勝和牛マニュアル」の整備や地域団体商標「十勝和牛」のブランド化、昨年秋に開催された全国和牛能力共進会での十勝勢の躍進など、幅広く和牛のレベルアップに尽力されました。

清水さんは今回の受賞にあたり、「このような名誉ある賞をいただけたのは地域の皆様や家族の協力があってこそ。次代を担う若い人達にうまく引き継ぐという責任を果たせるよう、今後もより一層精進したい」と話していました。（記事・畜産部長 古川勇一）

よろしく! 新農業人です!



平成25年度の新規就農者に対する激励状などの伝達式が6月6日（木）に行われました。北海道の農業・農村を担う一員として、農業に意欲を持って取組むことを期待し、JA北海道中央会・ホクレン等のJAグループと当JAからお祝いを贈呈しているものです。今年度は、川合の石澤祐介さん（石澤裕さん・長男）、昭栄の市川浩吉さん（市川法康さん・長男）の2名が就農され、鈴木組合長がそれぞれの自宅を訪れ、激励状と記念品を贈りました。



川合 石澤 祐介さん

- ①畑作・花卉
- ②昭和51年4月20日 37歳
- ③楽器演奏、パソコン
- ④齢とともに健康と食への関心が高まり、食材に関わる仕事をしたいと思ったため。
- ⑤みんな元気にゲートボール



昭栄 市川 浩吉さん

- ①畑作・畜産
- ②昭和62年11月28日 25歳
- ③自動車整備・洗車、トラクター整備
- ④小さい頃から父親の姿を見て、いずれは農業を営んでみたいと思い就農を決めました。
- ⑤畑と牛の規模拡大

- | | | | | |
|-------|----------|-----|-----------|-------|
| ①営農形態 | ②生年月日・年齢 | ③趣味 | ④就農を決めた理由 | ⑤将来の夢 |
|-------|----------|-----|-----------|-------|



6月22日(土) 晴 第2回目作業



間引きをして、元気な株を残そう！



みんなで元気に草取り！



青年部員と一緒にイモの培土作業！



サツマイモはどうなっているかな？



第2回目作業を終えて

今年度第2回目となる食育事業が6月22日に専用圃場にて行われました。雨天のため予定日より1週間ほど順延しての開催でしたが、当日は多くのご家族が参加していただきました。

今回は、前回播種したスイートコーンの間引きと除草作業及び馬鈴薯の培土作業を行い、子供たちは普段使わないホガマの使用に悪戦苦闘しつつも作物を傷めないよう青年部員と協力し、一生懸命作業に取り組んでいました。

前回の食育事業後は雨量も少なく、残念ながら前回植えたサツマイモの一部が枯れてい る部分を見受けられましたが、このような経験からも、より一層作物を育てる難しさや、普段自分たちが口にしている食材の大切さを知ってもらえる機会になればと思います。

これから天候に恵まれ実り多き秋になることを願い、子供たちとそのご家族と共に収穫の喜びを分かち合えるよう今後の食育事業も引き続き青年部員のさらなる協力のもと行っていきたいと思います。

(記事・青年部支部長 安富貴昭)



完成した手選ラインの様子

施設課

自作手選ライン完成

臼木職員の手により調整工場や選果場で不要となった機械を組み合わせ、新しい手選ラインが完成しました。

この手選ラインが出来る前は、取り扱い量の少ないもの（花豆など）は、卓上に広げて手選別を行っていました。このラインが出来たことにより、少量の物で手選別が必要なものを選別できるようになり作業効率の向上が見込めます。今後もこのように使用しなくなった機械などをうまく利用し効率の上がる選別を行えるように工夫をしてまいりたいと思います。

（記事・農産部施設課 上田宝文）

フレッシュミズ

2農協フレッシュミズ合同宿泊研修

6月12～13日にかけて、高島・池田両農協のフレッシュミズで例年実施している合同宿泊研修を行いました。両農協併せて会員12名・両事務局2名で参加しました。

今回は新千歳空港と札幌の日本気象協会・北海道支社を見学いたしました。空港では特別に空港内部を見学させていただき、気象協会では5月が寒かった原因の説明や夏にかけての気温などを予報していただきました。また、懇親会で2農協の交流もさらに深まり、大変充実した合同宿泊研修となりました。

（記事・営農部営農課 遠藤由梨）

JA池田・高島の集合写真



開会式の様子

青年部

銀河線ブロックスポーツ交流会

6月7日、青年部銀河線ブロックスポーツ交流会がJA足寄青年部主催の元、足寄町を会場に開催されました。

つき抜けるような晴天の下で5農協、7チームがソフトボールで対決いたしました。今年はどの試合も近年稀に見る数のホームランが飛び出す空中戦でした。2連覇中の我々JA十勝池田町青年部も守内部長自ら豪快なホームランを放つなどの活躍がありましたが、あと一步のところで優勝を逃し、3位と5位と言う結果になりました。

試合後は懇親会も催していただき、他農協青年部の方々との交流を深めるなどとても充実した1日になりました。

（記事・青年部員 甘利 充）

受賞された小原さん



畜産部

小原秀樹さん あか毛和牛認定農場枝肉 共励会で奨励賞受賞

6月20日、東京食肉市場において、第2回あか毛和牛認定農場枝肉共励会が開催され、当JAより3頭が上場した「いけだ牛」のうち、小原秀樹さん出品の1頭が優秀賞にあたる「推奨牛」を受賞しました。

今回は褐毛和種の主産地熊本県を中心に徳島、宮城、北海道より計30頭が出品され、飼養管理や国産粗飼料給与率により4部門にランク分けした中から各部1頭の推奨牛を選出し、その中の最も優れたものが特別推奨牛とされます。惜しくも最高位は昨年に続き「神内和牛あか」が受賞しましたが、審査員を務めた帯広畜産大学の口田教授の講評では、「皮下脂肪が非常に薄く、無駄な筋間脂肪が少ない歩留まりの良い褐毛和種らしいバランスの取れた枝肉」と賞賛されました。

(記事・畜産部長 古川勇一)

農産課

よもぎ収穫を行いました

6月第1週、第2週に今年1回目のよもぎ収穫を行いました。

写真は根を植付けて2年経過した場所ですが、よもぎは越年性で地下で根を増やしながら生育量を増やしていくため、この春にはかなりの密度になり本格的な収穫を行うことができました。

収穫は町内の生きがい事業団にご協力頂き先端部を手摘みしていますが、場所によっては虫がつき始めたものもあり、良し悪しを見極めながらの作業です。

今回収穫を行った根を植付けた場所では、目標としていた1回当たりの収穫量200kg/10aになんとか届く結果となりました。収穫後は一定の高さに刈り揃え、若干の追肥を行い次の収穫に備えます。再生状態が順調であれば年3~4回の収穫が行えますので、引き続き目標収量達成に向けて管理していきたいと思います。

(記事・農産部農産課 岡本富之)

収穫作業の様子





社員の方々との集合写真

農産部

株式会社御座候 北海道研修スタート

豆の契約栽培取組先であります、『株式会社御座候』から北海道研修に参加される社員の方が研修開始にあたっての挨拶に来所されました。本年で5回目となる北海道研修は春から秋にかけて延べ2ヵ月間ほど

十勝に滞在し、豆の栽培や生産現場の様子に直に触れることで餡の原料である「豆」への理解を深めることを目的に開催されています。

研修参加者からはそれぞれから研修に対する熱い意気込みが述べられていましたが、私達産地としてもお客様と産地の掛け橋を担う販売員の方に池田町の取組や魅力を知って頂き、より多くの情報を消費地で発信してもらえるように研修のサポートをしていきたいと考えます。生産者の皆様には期間中に圃場巡回などでお邪魔することもあると思いますが、その際はご協力頂けますよう宜しくお願ひ致します。

研修生の方たちにとって良い経験となるように盛り上げていきたいと思います。

(記事・農産部農産課 岡本富之)

農産課

にんにく栽培、先進地の 十勝清水町農協へ視察に

6月19日に、にんにく生産者による現地研修会を十勝清水町農協の、生産者圃場で行いました。

十勝清水町農協のにんにくは、生食での出荷の他、黒にんにくの加工も手掛けております。今回、にんにく栽培技術向上を目的に、栽培技術や生産者との意見交換を行ってまいりました。

この時期の作業としては、5月の広報に載せていた栽培スケジュールにもあるように、芽取り(とう摘み)を行っていました。生育状況は、茎の太さや草丈など当JAの生産者と、ほとんど変わらなく生育しておりました。

研修内容として、芽取りの仕方や日頃の栽培管理(防除・追肥)などを熱心に質問していました。実際に収穫機も見られ、じっくり観察しておりました。この研修を通して今後のにんにく栽培に、必要な管理作業・植え付け作業など来年の課題を再確認でき、有意義な研修会になりました。

今後の作業内容としては、7月中旬にいよいよ収穫が始まります。収穫状況についても広報で紹介しています。

視察研修の様子



玉葱部会

道内視察研修

～他産地との活発な情報交換の場に～



圃場の様子

玉葱部会では、部会発足後毎年欠かさず実施している道内視察研修を、6月20～21日にかけて実施いたしました。

本視察研修は、品質の向上や部会員の意識の統一を目的としており、本年度の参加者人数は部会員（ご家族含む）12名で、㈱イセキ北海道アグリ事業部と、JAさっぽろの生産者圃場・富良野地区の2戸の生産者圃場を視察させていただきました。

1日目、㈱イセキ北海道アグリ事業部では、会社の概要や機械の説明を受け、その後工場見学をさせていただきました。この

アグリ事業部では、玉葱の機械をメインに播種機から収穫機まで製造しており、生産額の66%（8億円弱）を占めているそうです。工場の方では、玉葱ハーベスターの組み立てを行っており、参加者の皆さんには最新のハーベスターに興味津々でした。

その後、JAさっぽろ篠路地区の生産者圃場を、視察させていただきました。今年の作付は、天候不良により移植作業が例年よりも長期間にわたったそうです。その影響もあり、生育状況にも差が出ていましたが、やはり早く植えられたところは、素晴らしい生育状況でした。その後は、玉葱栽培に関する情報交換が行われました。湿害対策としてレーザーレベラーによる圃場均平化を行っている圃場があり、玉葱栽培の歴史に古い産地で札幌黄と言う品種でも有名ですが、最新の技術も駆使しているそうです。

2日目、富良野地区2戸の生産者圃場を、視察させていただきました。富良野地区でも、移植作業が遅れたということでしたが、生育状況はとても良い状況でした。その要因としてスプリンクラーによる散水があり、尚且つ水代はタダということで、参加者の皆さんには驚かれていました。こちらの圃場では、JAふらの玉葱部会の品種比較試験が行われており、計22品種が植えられていました。本試験は毎年行われており、富良野地区の品種選定に活用されているそうです。その後、中富良野で16haという大規模作付生産者の圃場や選別施設を視察させていただきました。この方は玉葱の他、水田と麦類を作付されているそうです。

玉葱収穫機は、1日目に視察したハーベスターを使用しており、一日に鉄コンテナ70基～80基収穫していると聞き改めて、最新の収穫機に驚きと興味が出てきている様子でした。

今回参加いただきました部会員及びご家族の皆様のご協力により、無事に大変有意義な視察研修を終えることができました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。

（記事・農産部農産課 鈴木耕一郎）



視察研修の様子

営農部

春の修学旅行生の民泊受入を実施！ ～受入家庭の皆様、大変ありがとうございました～



集合写真

し、農業について学んでいただきました。

お別れ式では生徒にとって、農作業は大変だったけれども、自然に触れることの素晴らしさ、おいしい食べ物があること、そして受け入れ家庭のあたたかさなどの感想が述べられ、とても良い思い出になったようです。

受入家庭の皆様には、お忙しい時期にも関わらず受入していただき大変ありがとうございました。

「ちほく体験観光協会」による修学旅行生の受入は平成23年度より取り組んでおりましたが、本年5月と6月の受入をもって終了

池北4町でつくる「ちほく体験観光協会」による春の修学旅行生の受入を実施しました。

5月26日～27日には京都府八幡市立男山第二中学校の生徒32名を受入ました。また、6月11日～12日には大阪府立箕面東高等学校の生徒32名を受入ました。

生徒達は家畜の飼料給与や長芋のネット張りなどの農作業体験やアイスクリームつくりなどを体験



長いものネット張り作業体験



お別れ式での受入家庭挨拶

となります。3年間で延べ122軒のご家庭で482名の修学旅行生を受け入れていただきました。受入家庭の皆様にはご協力いただきましたことに対しまして、心よりお礼申し上げます。

今後の農家民泊受入事業につきましては、農業の大切さを伝えたり、池田町のファンづくりの為にも継続できないか、組合員皆様のご意見をお聞きしながら、検討して参ります。

(記事・営農部長 川村雅貴)

管理部

平成25年度 役職員報徳研修を開催 ～第2弾は「報徳は協同組合の源流」と題して～



◆五常講は協同組合金融の原点

金次郎は、天保の大飢饉の際に小田原藩の農村（農民）を救うため、人々から資金を集め、これを原資（報徳金）に貧困に喘ぐ農村に貸し付け救済。これにより小田原藩からは一人の餓死者も出さなかったと伝えられています。

この報徳金による貸付制度は五常講と呼ばれ、協同組合金融の原点ともなっています。

五常とは「仁・義・礼・智・信」、「仁」困った人にお金を貸すこと、「義」約束通り返すこと、「礼」返すにあたって御礼金を付けること、「智」借りたお金の活用をすること、「信」相互に約束を守り合うことを言います。

◆協同組合らしさとは

協同組合は、人と人の繋がりの中で成り立っている組織であり、人と人の繋がりがなくなれば廃れてしまう。また、協同組合活動に対する参画意識が薄れてしまうと、協同組合は単に取引先の一つでしかなくなってしまう。しかし、東日本大震災の時に、日本人の助け合いの意識が非常に強く、「人と人の絆を大切に」という思いが、潜在的にあるということが分かった。

そこには協働意識の芽があり、その芽を一つ一つ取り上げ、民主主義的運営に改善して行くことが必要であり、この活動そのものが報徳であり、協同組合らしさである。

◆困難な時代に登場する二宮金次郎

二宮金次郎、尊徳、報徳は、歴史的にも、困難に直面する時に見直され、登場してきた。今、また、尊徳の教え、報徳の精神が見直される時代にあるのではないか。

◆最後に、尊徳の言葉

「私の願いは、人々の心の田の荒廃を開拓し、天から授かった善の種を育てて、また播き広めることにある。心の荒廃を一人でも拓けば、土地の荒廃が何万町歩あろうとも恐れるものではない」

最後に、報徳研修については、今回の研修で終わるのではなく、協同組合の職員である限り学び続ける精神・思想であり、次年度以降も継続して研修を行って参りたいと考えております。

（記事・管理部長 大塚 節）

平成25年度役職員報徳研修の第2弾として、(財)北海道報徳社 柴田常務理事を講師として招き「報徳は協同組合の源流」と題して、6月10日（月）農協本所大会議室で多くの役職員出席のもと開催致しました。

今回の報徳研修は、前回の報徳研修が報徳精神の基礎とすると、第2回目は協同組合精神の根底に流れる報徳思想を明らかにし、前回の研修会終了後の職員アンケートによる疑問や質問への解説など、より実践的な研修会と致しました。

以下、研修会の概要について、ご報告いたします。



講師の柴田常務理事

店舗

Aコープ店舗前の白線引き

Aコープ前駐車場の白線が消えかけており、来店するお客様の駐車スペースの確保、また、駐車場での事故防止のため、藤山購買部長の声掛けで、管理職有志で駐車場の白線引きを行いました。



まずは、テープでマスキング



用具等は、事前に農産センターの道具を借り、6月9日（日）早朝から、マスキング、塗装作業を行いました。素人ばかりで、最初にしては良い出来と大満足（自己満足）でした。

今後は、本所事務所駐車場の白線引きも徐々に実施して行こうと思っています。

（記事・管理部長 大塚 節）

金融共済課より

組合員の皆様にお知らせです！ JAバンク利子助成事業延長のお知らせ

平成25年3月末日で終了予定でした『JAバンク利子助成事業』の3年間延長が決定致しました。当JAでは「JAフルスペックローン」が対象となります。制度の概要につきましては下表のとおりになりますので、現在農機具購入等について検討されている方は、参考にしてください。

対象期間	平成28年3月まで
対象資金	J Aフルスペックローン (農機具購入及び修理費用・ハウス等資材、建設費用・格納庫建設資金) ※借入期間10年以内、当初借入金額が1百万円以上 助成期間は借入日から3年間になります!!
助成率	借入者負担のうち、1%以内（助成後下限利率を設定します）

お問い合わせ 金融共済課



~トラクターの安全運用のために、安全装備・日常点検と…~ JAの自動車共済

残念なことに、毎年多くの農作業事故が発生しています。特にトラクターによる事故はその被害が大きく、受傷した人はもとより農家経営全体にも重大な影響を及ぼします。トラクターの使用にあたっては保安装備を的確に付けるとともに日常の点検・整備を行い、事故を防ぎましょう。また、どんなに気をつけていても発生してしまうのが事故です。事故に遭ってしまったときのためにJAの自動車共済に加入しましょう。

発生している事故の事例

事例1 トラクターの作業機に巻き込まれてケガをしてしまった。



事例2 園場への昇降路で横転、下敷きになってしまった。



事例3 農道で追越をかけようとした後続車に追突されてしまった。



おすすめプラン

トラクターの運行中の事故により他人を死傷させてしまったとき、他人の車や物を壊してしまったときの保障、ご契約のトラクターに搭乗中の方（運転者を含む）への保障があり、ご安心いただけます。

共済掛金
(一時払)

新規
22,880円

1年間無事故の場合
継続契約の掛金
17,540円*

10年間無事故の場合
継続契約の掛金
10,300円*

*現在の掛金率で試算した場合。

●契約内容（一般用自動車共済：共済期間12か月 自動継続割引あり）

等級：6D等級

人身傷害保障特約：5,000万円

対物超過修理費用保障特約付

対人賠償：無制限

搭乗者傷害特約：死亡1,000万円

傷害別治療共済金倍額払特約付

対物賠償：無制限（免責0万円）

*複数のトラクターをお持ちの場合は、全てのトラクターにご加入ください。

※上記掛金は平成25年9月30日まで有効です。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、

「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧下さい。

また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」

および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧下さい。

ご連絡は共済担当者まで…

J A十勝池田町

本 所 Tel. 015-572-3131

池田支所 Tel. 015-572-3132

【13019990018】

指導チーム通信

▶ 小麦現地研修会

6月5日（水）、千代田地区と昭栄地区の2圃場にて小麦研修会を開催致しました。

6月3日（月）に実施致しました小麦定点調査の結果をもとに、小麦の生育状態やこれから追肥のタイミングなどの内容で、総勢40人の方にご出席頂きました。

○ 25年産きたほなみ生育状況

（総茎数は昨年並だが、上位茎数は昨年比1割増）



千代田地区

4、5月の低温により生育が心配されていた小麦ですが、小麦定点調査の結果（6月3日現在）では、昨年と比べ草丈は若干低かったものの、総茎数は昨年並となっていました。しかし、上位茎数を見ると、目標900本／m²のところ922本／m²で昨年より約1割増という結果となりました。

○ 止葉期以降の追肥を実施するには

止葉期以降の追肥には、粒重・収量・タンパクの向上への効果が期待されていますが、過繁茂時や過度の窒素施肥を行った場合（上位茎数900本／m²を超える場合）、倒伏の危険性が高まりますので、注意が必要となってきます。そのためには、圃場観察と圃場状況に応じた対応が大切になってきます。

○ 遅れ穂について

きたほなみは、株元まで光が入りやすい品種であるため、追肥等によりどうしても遅れ穂が発生しやすい品種となっております。追肥を行わないわけにはいかないので、追肥する場合は過施肥にならないよう注意が必要となっています。

以上の内容に加え、水稻用葉色カラースケールを使用した小麦の葉色測定法の説明や赤カビ防除の解説もありました。今後も定点調査を継続して行い、調査結果は隨時農業技術情報にてご報告いたします。



昭栄地区

農産部通信 農産部 農産課・施設課

▶ 南瓜部会 消費地から期待されている 新品種の栽培試験を実施

南瓜部会では現在「ガンコ南瓜」「黒皮マロン」「ケントカボチャ（加工用）」を16戸の生産者でおよそ16haの作付を行っています。

昨年から取引先との打合せの結果、新たに「ほっとけ栗たん」「ほっこりうらら」の2品種を新品種候補に選定し、今年の春から作付推進に向けた試験栽培を開始しています。

◎ほっとけ栗たん

- 特徴 1. 一株一果どりになっている。
- 2. 大玉・高食味に揃い易くなっている。
- 3. 面積当たり株数を多く植えることで多収量を狙う。
- 4. 収穫時期が早く小麦の前作としても期待できる。



◎ほっこりうらら

- 特徴 1. 貯蔵性が高く販売ロスが少ない。
- 2. 果皮の退色が遅いため、見た目の良い状態が長続きする。
- 3. 冬至の頃には他の粉質系に比べ抜群に美味くなる。

消費地から求められる品種の導入により、南瓜部会の目標の一つである販売先との結びつきを深めるとともに、消費者に選ばれる品質、美味しいかぼちゃ栽培を目指します。

また、部会一丸となりレベルアップに繋げていくために、栽培試験と並行して貯蔵、食味試験などを実施する計画です。

今後もこの2品種の生育状況・試験結果など広報を通して報告して参りますので、興味のある方は是非ご連絡ください。



「食と農」「暮らし」「協同」「家族」の4つのテーマを大切に
人・JA・地域の元気づくりを応援します。

※連載企画

ふるさとの味を紡ぐ 畑の情報便

わが家の自給力アップ&

庭仕事をもっと楽しく

家庭園芸

もっときれいになれる

大人のメイク塾

やさしいハンドメイド

親と子の童話

眠いをかなえよう！

3分でわかるJA講座

連載企画
きずなの力
～被災地で生きる～
東日本大震災からの復興のために
全力を尽くします。

※タイトル・内部は変更ことがあります。

『家の光』定価(税込)／普通月号 600円、付録月号(1・4・5・7・9月号) 880円、家計簿付き12月号 980円

お申し込みはJAへ 発行:家の光協会 ホームページ:<http://www.ienohikari.net>

営農部通信

営農部
営農課

▶ 狩猟免許試験のご案内 「くくりわな」でエゾシカ被害防止

近年、エゾシカによる農業被害が増加しており、被害防止策のひとつとして「狩猟免許」を取得して「くくりわな」設置による駆除で自己防衛を行っている組合員の方もおります。

5月に東台地区で設置した「くくりわな」でエゾシカが3頭捕獲されました。(野上稔さんの設置圃場で2頭、村瀬敬さんの設置圃場で1頭) 昨年も、設置しましたが、捕獲は1頭でした。

平成23年に9名の組合員が「わな猟免許」を取得し、くくりわなの設置によるエゾシカの駆除に取り組んでおります。



つきましては、平成25年度にこれから実施される狩猟免許試験と狩猟免許予備講習会の日程につきまして、下記のとおりご案内致しますので、免許取得を検討されている方は参考にしてください。(帯広で実施される試験のみご案内します)

1. 狩猟免許試験日程

(1) 第3回試験

試験日時 平成25年12月8日(日) 午後9時から

試験場所 十勝総合振興局

試験の種類 「わな猟免許」及び「第1種銃猟免許」

受付期間 平成25年10月22日(火)から11月22日(金)まで

(2) 第4回試験

試験日時 平成26年2月2日(日) 午後9時から

試験場所 十勝総合振興局

試験の種類 「網猟免許」・「わな猟免許」・「第1種銃猟免許」及び「第2種銃猟免許」

受付期間 平成25年12月17日(火)から平成26年1月17日(金)まで

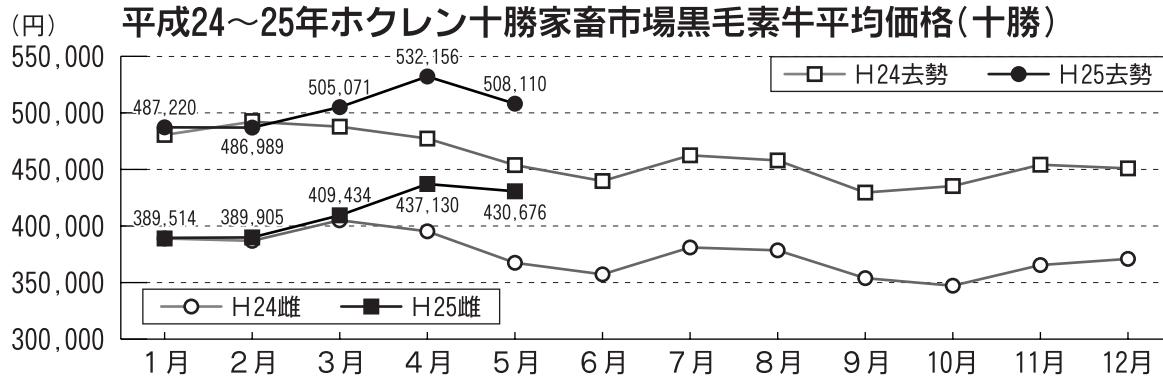
2. 狩猟免許予備講習会は平成25年12月1日(日)と平成26年1月26日(日)に実施される予定となっております。場所は未定ですので、決まり次第ご案内いたします。

※講習料については、池田町より全額助成措置があります。

詳細についての、問い合わせにつきましては、営農部・川村までご連絡ください。



畜産部通信 畜産部 畜産課



5月黒毛素牛出荷区分別成績

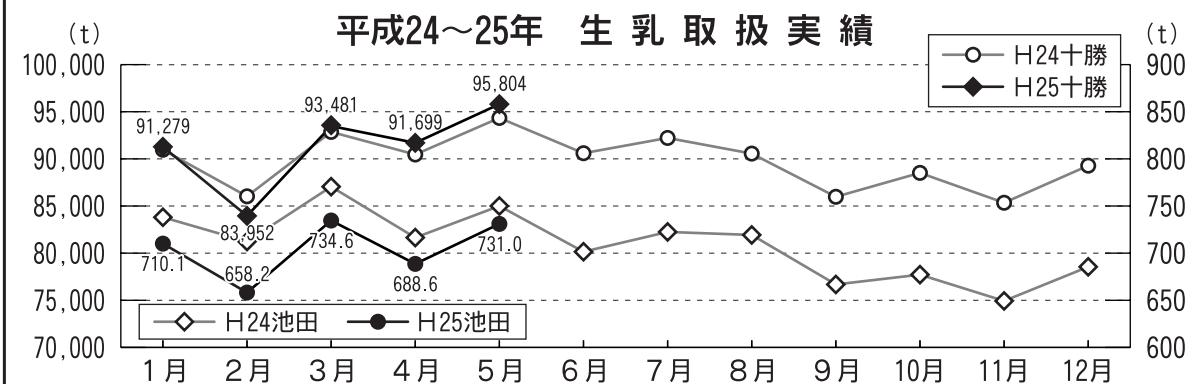
【金額(円)】

		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	和牛素牛	745	508,110	
	マニュアル参加牛	454	507,717	60.9
	マニュアル認定牛	128	532,399	17.2
池田	和牛素牛	64	512,941	
	マニュアル参加牛	49	537,908	76.6
	マニュアル認定牛	21	557,708	32.8
雌	和牛素牛	548	430,676	
	マニュアル参加牛	348	430,153	63.5
	マニュアル認定牛	37	458,651	6.8
池田	和牛素牛	36	439,571	
	マニュアル参加牛	28	458,601	77.8
	マニュアル認定牛	6	472,973	16.7

5月ホクレン十勝枝肉市場 【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
18日	黒毛去勢	A-5	2,035
	黒毛メス	A-4	1,901
	F1去勢	A-3	1,794
18日	黒毛メス	A-5	2,092
	A-4	1,869	
	A-3	1,761	
F1去勢	B-3	1,166	
	B-2	1,081	
	B-3	1,158	
	B-2	1,014	

平成24～25年 生乳取扱実績



5月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
1日	乳牛育成	451	289,842
8日	乳牛初妊	391	542,200
	乳牛経産	26	281,642
22日	乳牛初妊	359	521,072
	乳牛経産	91	313,604

5月十勝中央家畜市場 【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	59,012
F1オス初生	167,411
F1メス初生	111,945
廃用牛	125,447

▶ 牧草の収穫と管理のポイント

① 牧草の収穫適期は、穂ばらみ期から出穂期まで

ただし、前年に早刈りしたマメ科率15%以上のチモシー主体草地は、チモシーが他の牧草や雑草に負けてしまうので、出穂期に達してから刈り取ってください。

② 収穫した乾草やロールは、ほ場が分かるように保管する

ほ場の植生によって栄養価や品質が異なるので、粗飼料を効果的に給与するため、ほ場や品質が分かるように保管してください。

③ 収穫後は、すぐに施肥をする

チモシーが肥料を吸収する力は、刈取後1週間をすぎると急激に低下します。施肥が遅れると雑草のための施肥になります。収穫後すぐに追肥をしてください。

④ 水分含量30~40%の原料草は、収納に注意

予乾が不十分なまま梱包した乾草は、自然発火の原因になります。野外に仮置きした後、梱包の芯部の温度が外気温並みに下がったことを確認してから収納してください。蓄熱を防ぐため下2段は縦積みし、堆積段数は3段以内にとどめてください。

⑤ 放牧地の施肥

施肥時期は施肥回数によって異なります。表1の○印の時期を目安に、1回当たりの窒素施肥量を3kg/10a程度までにしてください。

表1 放牧地の施肥時期

施肥回数	5月上旬	6月下旬	7月下旬	8月下旬	備考
1		○			スプリングフラッシュ終了後に施肥
2	○		○		放牧開始時期の早い牧区
		○		○	放牧開始時期の遅い牧区 (最初の施肥はスプリングフラッシュ終了後)
3	○	○		○	

※本施肥量は日中～昼夜放牧の条件で設定している。

2~3時間の時間制限放牧の場合は施肥回数を2回以上とし施肥量を増やす。

▶ 堆肥斡旋のご案内について

当JA畜産部の中に、堆肥利用相談窓口を設置してから、早いもので4年目を迎えております。堆肥循環システムを構築するために、堆肥相談窓口を設置し堆肥斡旋の仲介役となれるよう、今後も堆肥の循環を推進して参りたいと考えております。

つきましては、組合員皆様で、①堆肥の斡旋をしてほしい、②堆肥がほしいという方が、いらっしゃいましたら、ご相談ください。

特に堆肥がほしいという畑作農家の方を探しております。是非ご相談ください。

1. 斡旋内容

- (相談内容)
 - ①畑作農家で、堆肥を導入したい。
 - ②畜産農家で、堆肥を販売したい。
 - ③麦乾と堆肥を交換したい。
 - ④堆肥の管理方法によるご相談等。

※その他、堆肥に関するることは、何なりとご相談ください。

2. 相談場所

畜産部畜産課 三好まで、ご相談ください。

生産資材課より

来年度用春肥料 早期予約とりまとめ推進始まります！

いつも生産資材課事業の運営にご協力頂き、誠にありがとうございます。

7月8日より3日間、指導チームにて「来年度用春肥料」早期予約とりまとめ推進を実施させていただきます。今年度の肥料価格につきましては、加重平均価格で昨年度と比較すると3.7%の値上げとなりましたが、早期予約申込みを利用することにより、予約引取奨励制度の対象となり有利に購入することができます。12月までに引き取りされた方が有利ですが、来春の引き取りでも奨励金の対象となります。お忙しいこととは存じますが職員が訪問した際は、よろしくお願ひします。

1. 早期予約引取奨励

①対象肥料 系統の化成肥料、B B 肥料

②奨励措置 **50円／20kgにつき（単肥は10円）**

※8月末日までの予約にて申し込まれた系統肥料で、平成26年6月末日までに引き取りされた数量に対して奨励します。

早期予約第1回目申込期日：平成25年8月31日

※第2回目申込期日11月30日、この場合は上記奨励金単価が30円/20kgとなります。

2. フレコンバック奨励

①対象肥料 上記の肥料で400kg・500kgフレコンバック

②奨励措置 **20円／20kgにつき**

※早期予約で申し込まれた系統肥料のうち、平成25年9月末までに引き取りされたフレコンバックに対して奨励します。

3. 限月格差特別奨励

肥料価格は四半期毎に分かれており、肥料年度の始まる6～9月が最も安く、翌年の4～5月が最も高くなっています。当JAでは6～12月までのお引き取りに対しては、最も安い6～9月の価格でお渡しする特別奨励を実施しています。

〈例〉 BBS662の引き取り価格(税別)

	6～9月	10～12月	1～3月	4～5月(当用期)
〈通常の価格〉	1,780円	1,810円	1,840円	1,860円
〈農協奨励価格〉	1,780円		1,840円	1,860円

奨励金を上手に利用しましょう!!

早期予約奨励 50円 + フレコンバック奨励 20円 + 限月格差 80円 = 150円

早期予約をしてフレコンバックで9月末までに引き取りを行った場合は、当用期20kg袋で引き取った場合と比べて1袋当たり150円も安くなり大変お得となります。

○ クミカン引落時期：平成26年6月20日

○ 奨励金戻し時期：平成26年11月末頃

各部署職員紹介



畜
産
部
課

メンバーの変更はありませんが、今まで以上に明るい笑顔とチームワークをモットーに業務にあたって参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

樋木和也 職員

今年、年男で36歳、農協13年目に突入。

そんな私ですが、やっと、独身生活からおさらばとなります。(実はまだ独身。笑)

仕事と私生活で年内は多忙となりそうですが、体第一に、笑顔と喋りで日々頑張っていきます。

おっちょこちよいな男ですが、今後とも宜しくお願いします。
(後列左から1番目)

米川武 職員

畜産部8年目、和牛担当3年目で、主に登録・販売業務を行っています。

和牛の世界は血統など、大変奥が深く日々勉強です。

好きな種雄牛は「勝忠平」です。これからも共進会等を通じて和牛改良を推進していきたいと思います。
(後列左から2番目)

三好清司 課長

毎日愛犬の散歩をしている三好です。しかし一向に痩せません。雨が降るとショートカットをし、天気が良すぎると暑さでリターンをしてしまうためでしょうか?これじゃ、無理ですね。でも散歩はずっと続けます。

(前列左から1番目)

古川勇一 部長

早いもので畜産部にきて3年が過ぎました。

資材課や営農部が長かったため御存知ない方も多いようですが、農協職員としてのスタートは畜産係でした。主力となる畜種や経営形態は当時とはすっかり変わりましたが、やはり「畜産は深い」と実感しています。これからも宜しく御願い致します。
(前列左から2番目)

豊原英梨 職員

スポーツ大好き豊原です。最近ゴルフを始めましたが、まだまだ下手くそで、グリーンではカップの周りを行ったり来たりしています。

町のソフトボールや、フットサルなどにも参加していますので気軽に声を掛けてください。

これからも宜しくお願いします。
(前列左から3番目)

次号は管理部管理課を紹介します!!

理事会の動き

第4回 <平成25年6月24日>

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入並びに脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 余裕金運用状況報告並びに保有目的区分について
- (4) 3Qあんしん強化週間（長期共済一斉推進）について
- (5) 抱点現金等取扱事務要領の制定について
- (6) 内部審査及び内部監査報告について
- (7) 監視カメラの設置について

★ 議 案 ★

- (1) 組合員の出資金持分譲渡並びに新規加入承認願いについて
- (2) 自動車運行管理規定の一部改定、自動車通勤管理規定の新設並びに自家用自動車通勤使用規定廃止について
- (3) 平成24年度組合の業務及び財産の状況に関する説明資料（ディスクロジャーリー誌）について
- (4) 自治監査報告書について
- (5) 平成25年産小麦乾燥調整取扱要領・自主検定実施要領の設定について
- (6) 畜産経営力向上緊急支援リース事業による機械取得並びに転貸について
- (7) 理事に対するリース機械取得並びに転貸について
- (8) 固定資産の取得について

今月の1枚



廃プラ回収を実施!!

今月の一枚は6月27日に行われました農業用廃プラ回収にて、JA十勝池田町青年部の部員たちが協力して廃プラなどをトラックからおろしている様子です。

青年部員たちが協力して作業をスムーズに進ませ、順調に回収を終えることが出来ました。回収した廃プラなどは苫小牧清掃に運ばれリサイクルされます。

ようやく気温も上がってきて暖かい夏が近づいているように感じます。しかし、夕方から夜にかけては未だに冷たい風が吹くこともあり、まだ本格的な夏はこれからのようにす。気温差で体調を崩さないように気をつけて、健康な体で夏を迎えましょう。

仕事の合間にみて、海水浴などリフレッシュする時間を作ることも大切です。これから、楽しい夏を迎えるように計画を立ててみるのもいいかもしれませんね。（武田）

編
集
後
記